

平成23年第1回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

請　願　文　書　表

受理番号	受理年月日	件　　名	請願提出者	紹介議員	要　　旨	付託委員会
123	23. 2. 2	視覚障害者情報センター（仮称）の利用に関する請願	宮前区 特定非営利活動法人川崎市視覚障害者福祉協会	飯塚正良 大島明 岩崎善幸 佐野仁昭 佐々木由美子 猪股美恵	市における今後の視覚障害者福祉の向上を図るため、計画中の視覚障害者情報センター（仮称）について計画及び管理運営の具体化にあたりその機能發揮の観点から下記事項を実現していただきたく請願します。 1 センター内に本会の業務のための事務所スペースを確保供与すること 2 センターの管理運営は視覚障害者及び支援ボランティアの活動の利便性に十分配慮した体制とすること	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
124	23. 2. 18	中学校教科書採択に関する請願	多摩区在住者	大島 明	平成23年の中学校教科書採択では、教育基本法や学習指導要領改正の趣旨に最もふさわしい教科書を採択していただきたい。	総務委員会
125	23. 2. 18	幸区塙越3丁目484-1で建設計画中の「塙越マンション」の建設計画に関する請願	幸区 塙越3丁目まちづくり委員会 ほか408名	鏑木 茂哉 飯塙 正良 沼沢 和明 竹間 幸一 猪股 美恵 立野 千秋 佐々木 由美子	幸区塙越3丁目484-1に計画中の「塙越マンション」の建設について地域の住環境の改善に貢献するかたちの計画にするよう建築側と協議していますが、その合意が出来るまで実行を一時見合わせるよう開発側及び市の関係部署に働きかけていただきたく、お願い申しあげます。	まちづくり委員会

受付番号	受付年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
126	23. 2. 18	中学校卒業までの通院 医療費無料化をめざす 請願	川崎区 川崎市社会保障推進協議会 ほか859名	大島 明 飯塚 正良 市古 映美 猪股 美恵 佐々木 由美子	<p>医療費負担の軽減は、本来「国の制度」として確立すべきものです。国に子どもの医療費負担軽減を強く働きかけ、県に対しても通院への県費補助を中学校卒業まで拡大するよう強く働きかけつつ、川崎市医療費助成制度の中学校卒業までの拡充へ向けて以下の3点を請願します。</p> <p>1 国に対して、現行の義務教育就学前までの「2割負担を軽減する」よう意見書を提出してください。</p> <p>2 県に対して、「通院県費補助の年齢拡大」をするよう意見書を提出してください。</p> <p>3 川崎市小児医療費助成制度の「通院対象を中学校卒業まで」拡大を目指し、年次計画を策定して対象年齢の拡大を促進してください。</p>	市民委員会

受理番号	受理年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
127	23. 2. 18	イラク戦争の第三者検証委員会設置を求める意見書提出に関する請願	中原区在住者 ほか137名	宮 原 春 夫 佐々木 由美子 猪 股 美 恵	市において、政府にイラク戦争の第三者検証委員会の設置を求める意見書を提出していただきたい。	市民委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
234	23. 2. 2	教職員の欠員をなくすことを求める陳情	多摩区 川崎のゆきとどいた教育をすすめる会	<p>市教育委員会は「政府が少人数学級を小学校2年生まで延長したときのため」として補欠格にした33名の教員を「政府の計画が変更されたから」と不合格にし、欠員臨任として採用しようとしています。</p> <p>しかし、名簿登載された小学校教員候補から辞退者が生まれており、このままでは相当数の欠員が生じ、研修も十分受けられない臨時の任用の教員が川崎の学校に配置されることになりかねないと大変憂慮しています。</p> <p>川崎の学校現場から欠員臨任を減らすため、補欠格者を名簿登載し、正規教員として採用し、定数法どおり正規教員を学校現場に配置していただくよう陳情します。</p> <p>1 川崎の学校現場で生じている大量の欠員を解消するため、33名の補欠格者を名簿登載し、正規教員として配置してください。</p>	総務委員会
235	23. 2. 3	宮前区野川2645番地先 宅地開発の見直しに関する陳情	宮前区在住者 ほか4名	<p>1 深刻な雨水のはけの悪い道のため宅地開発側に側溝を設置すること</p> <p>2 道路幅を現状が狭いので4mに広げること</p> <p>3 近隣住民と誠意を持って話し合い住民の納得を得ないまま工事を強行しないこと</p>	まちづくり 委員会

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
236	23. 2. 18	(株)成建による悪質なアセス逃れを許さないことを求める陳情	宮前区 神木本町4丁目宅地開発対策委員会	<p>市議会が、再三にわたってアセス逃れを許さないとの意思表示を示していただいたのにもかかわらず、いわばこれに挑戦するかのような今回のやり方を見過ごすわけにはいきません。下記陳情項目の実現に御尽力くださいますようによろしくお願い申し上げます。</p> <p>1 (株)成建による悪質なアセス逃れをやめさせるため、1期計画との複合開発行為としてアセスメント手続きを行わせてください。</p> <p>2 そのために、環境評価室任せにするのではなく、まちづくり局との協力など市を挙げての取り組みを行う指導をしてください。</p>	環境委員会

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
237	23. 2. 18	2011年度の中学校教科書採択に関し、教師や父母・市民の意見がより反映される採択手順での採択を求める陳情	中原区在住者	<p>今回の中学校教科書の採択に関して、ぜひ、昨年の採択の手順を踏まえつつ一層の改善を行っていただきたく陳情するものです。</p> <p>1 教科書を直接使って教える教師たちの意見が反映される現行の手順を遵守すること</p> <p>2 採択地区が全市ひとつになると、南北に長い川崎の地域特性が反映できない採択結果になるので、現行の4つの採択地区の変更を行わないこと</p> <p>3 教師の教科書研究が行いやすいように、各学校に教科書を展示すること。難しい場合は、少なくとも各区一か所の展示場を確保すること。また、勤務時間内に見学できるような配慮を行うこと</p> <p>4 市民にとって昨年の展示場が駅から遠いとか、休日には開いていないなど、見学しにくかったので、駅から近く、また、休日や5時以降でも見学できる展示場で開催された。南部・中部に偏っているので、各区ごとに展示場を設けること</p> <p>5 前回の小学校教科書採択に際して行った傍聴者が全員傍聴できる施設での採択を今回も行うこと</p>	総務委員会